

団体の名称

和歌山県 和歌山市立有功小学校

連携している団体

小学校・PTA、子育て・教育支援団体、NPO
 早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関わる実行委員会・協議会

活動の背景・ねらい

《背景、状況》

「食と健康」研究指定校として15年以上にわたり研究を継続している。また、コミュニティ・スクールとして、PTAや地域の力を生かした「早寝早起き朝ごはん」の取組を進めている。

学校では、共働き世帯の保護者が増加し、ゲームやスマートフォンが原因で、児童の生活習慣が乱れがちになってきている。

《対象者》 小学生、保護者、地域の方々、地域の店舗

《ねらい、目的》

- ・研究主題「食に関心をもち、健康について考えられる子の育成」を設定し、心と体の健康について正しい理解と経験を重ねることで、児童が健やかに成長し、思いやりを持って生活できる力を育みたいと考える。
- ・保護者・PTA・地域の方々と関係を深め、連携することで、児童が安心して過ごせる学校を目指す。



活動内容

◆URL: <https://www.wakayama-wky.ed.jp/isao-es/>

【1】食育の授業（学校）

○第3学年「朝ごはんパワーアップ大作戦」

- ・栄養士の助言を聞き、栄養バランスのとれた朝食について学ぶ
- ・正しい朝食のとり方についてグループで話し合う
- ・学習内容をまとめ、保護者へ紹介し、正しい朝食について一緒に考える

○第6学年「献立について考えよう」

- ・麺料理について調べ、給食の献立メニューを考える
- ・グループで考案した献立をメニューにして、給食時に全校児童で味わう
- ・学習や体験を通して、食に関わる人々の工夫や思いに触れる

【2】PTAとの連携（家庭）

- ・生活リズムチェック表を用いて調査し、児童の生活習慣の課題について話し合っている。
- ・正しい生活習慣について、保護者と話し合う機会を推進している。
- ・「早寝早起き朝ごはん」の懸垂幕を校舎正面に掲げ、10年以上にわたって学校の目標として啓発している。

【3】地域との連携（地域）

- ・地域の店舗や農家の方が出前授業や授業のサポートをしている。
- ・地域の弁当屋と連携したオリジナル弁当を販売している。
- ・地域のハンバーガーショップと連携し、地産地消を意識したオリジナルハンバーガーを創作・販売している。



活動の成果

PTAと共に効果的な活動を継続することで、低下傾向だった児童の自己肯定感が向上してきた。

また、食育により食事の効果についての理解が深まるとともに、その成果を地域の行事の中で紹介することで、学校や地域に愛着を感じる児童が増えてきている。



今後の展望

本校の児童は給食を「めっちゃおいしい!」と自慢に思っている。その気持ちを引き継いでいくため、今後も学校・家庭・地域が一体となって子供たちの健やかな成長を応援する機運を高めていきたい。

